

岸和田丘陵地区のまちづくり

岸和田・竹資源活用プロジェクト

(岸和田Green Village構想)

竹林 ～ 放置竹林 ～ 竹害へ



古くから「竹」は、食用や建材、工芸品など私たちの暮らしと密接な関係にありました。

私たちに多くの恵みを与えてくれる「竹林」は、近年「放置竹林＝竹害」へと変貌し、土砂災害の温床や里山など自然環境の悪化を招くなど、私たちの生活を脅かす存在となっており、大きな社会問題となっています。

岸和田・竹資源活用プロジェクト

岸和田市では、“フクロウ”が棲み、人々が楽しめる自然豊かな里山の再生・保全活動を多くのプレーヤーと共に進めています。

同時に、廃棄する“竹”を私たちの暮らしの資源として活用できるよう取組を進めています。

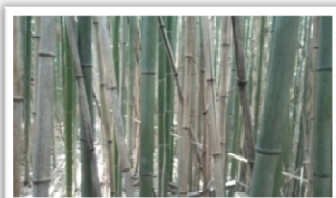
- ・お箸やプランターの商品化(フクプラ)
- ・ストーブやボイラー等の燃料
- ・竹パウダーや竹炭の農業利用
- ・建材や紙の原料

etc



今回、様々な関係各位のご協力により、岸和田の竹を使った「三橋 玄」氏の「竹アート」がレクサス貝塚に完成しました。

ご覧になった方々が、この作品から何かを感じて頂ければ、新たな「竹」との関係が始まり、本プロジェクトの更なる進化に資するものと考えています。



岸和田丘陵地区での竹の切り出し



三橋氏により制作される竹アート



今回のプロジェクトにご賛同・ご支援を頂きました
レクサス貝塚様、花むすび様に感謝申し上げます。

【お問い合わせ先】

岸和田市まちづくり推進部丘陵地区整備課 TEL072-423-9658

URL: <http://www.city.kishiwada.osaka.jp/soshiki/48/>



岸和田丘陵

検索

岸和田丘陵地区は、市の中央部に位置し、神於山や蜻蛉池公園に囲まれ、道の駅愛彩ランドなどの立地を活かした「都市」・「農」・「自然」が融合する新しい“まちづくり”を進めています。